

会社説明資料

- ◇ 2023年3月期 決算の概要
- ◇ 中期経営計画「こうぎん新創造 第Ⅱ期：進化」
- ◇ サステナビリティへの取り組み
- ◇ SDGs・CSRに関する取り組み





貸出金残高

7,576億円

前期末比 +38億円

預金等残高

1兆297億円

前期末比 +72億円

預り資産残高

921億円

前期末比 +60億円

有価証券残高

2,918億円

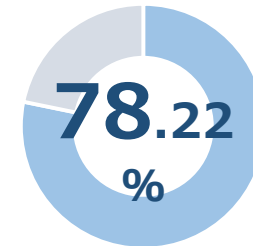
前期末比 ▲117億円

中小企業等に対する貸出金残高

5,926億円

前期末比 +34億円

中小企業等に対する貸出金割合



当期純利益

14億84百万円

前期比 ▲50百万円

コア業務純益

24億71百万円

前期比 ▲4億37百万円

自己資本比率

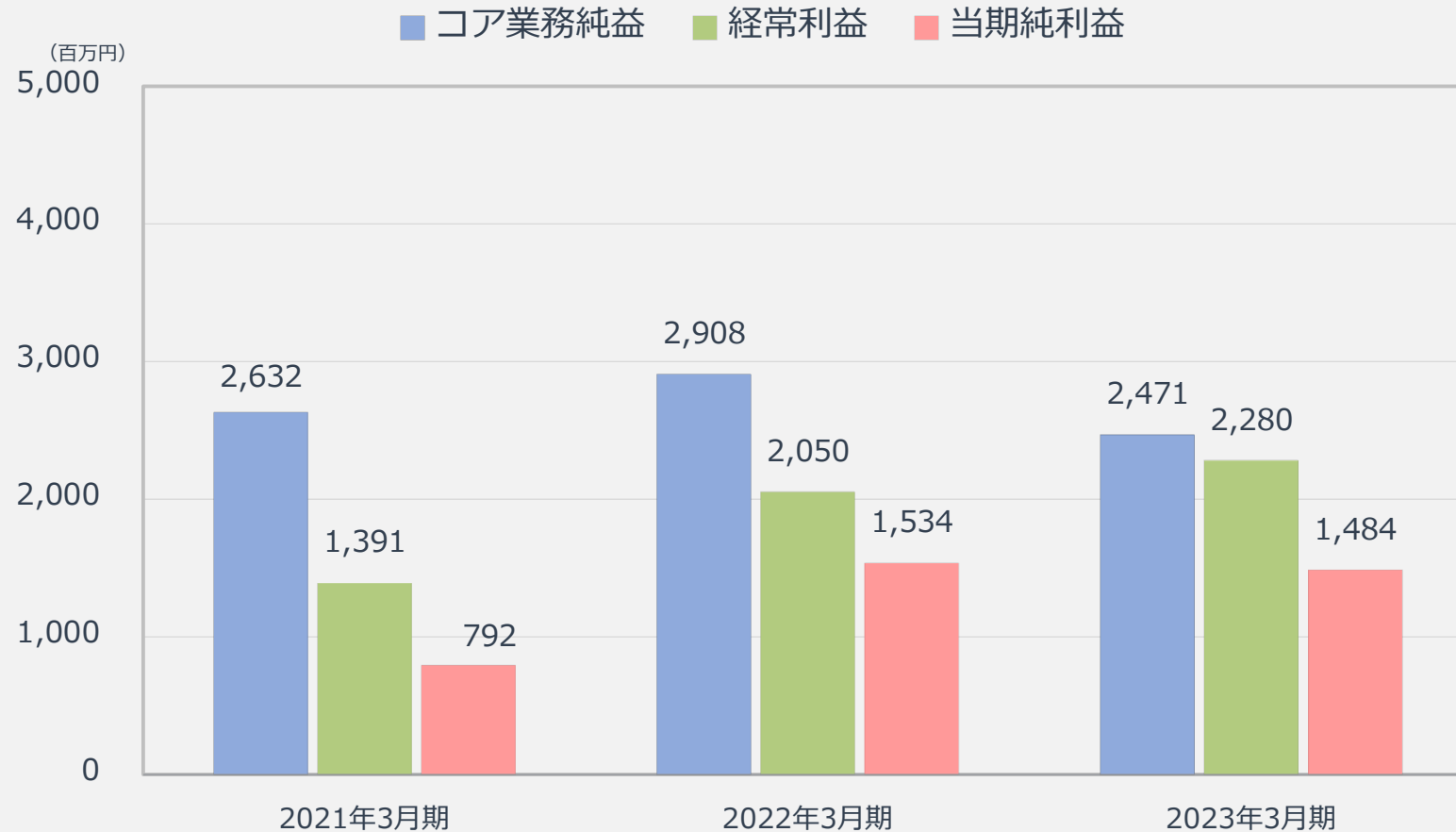
10.79%

(国内基準 4.00%)

前期末比 +1.25ポイント

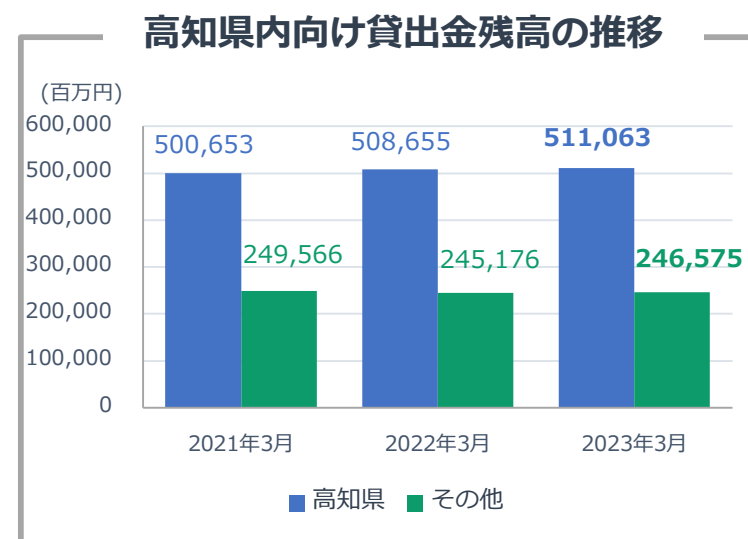
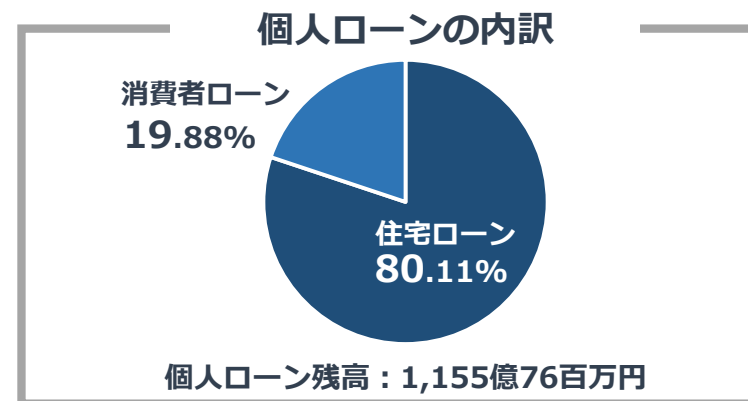
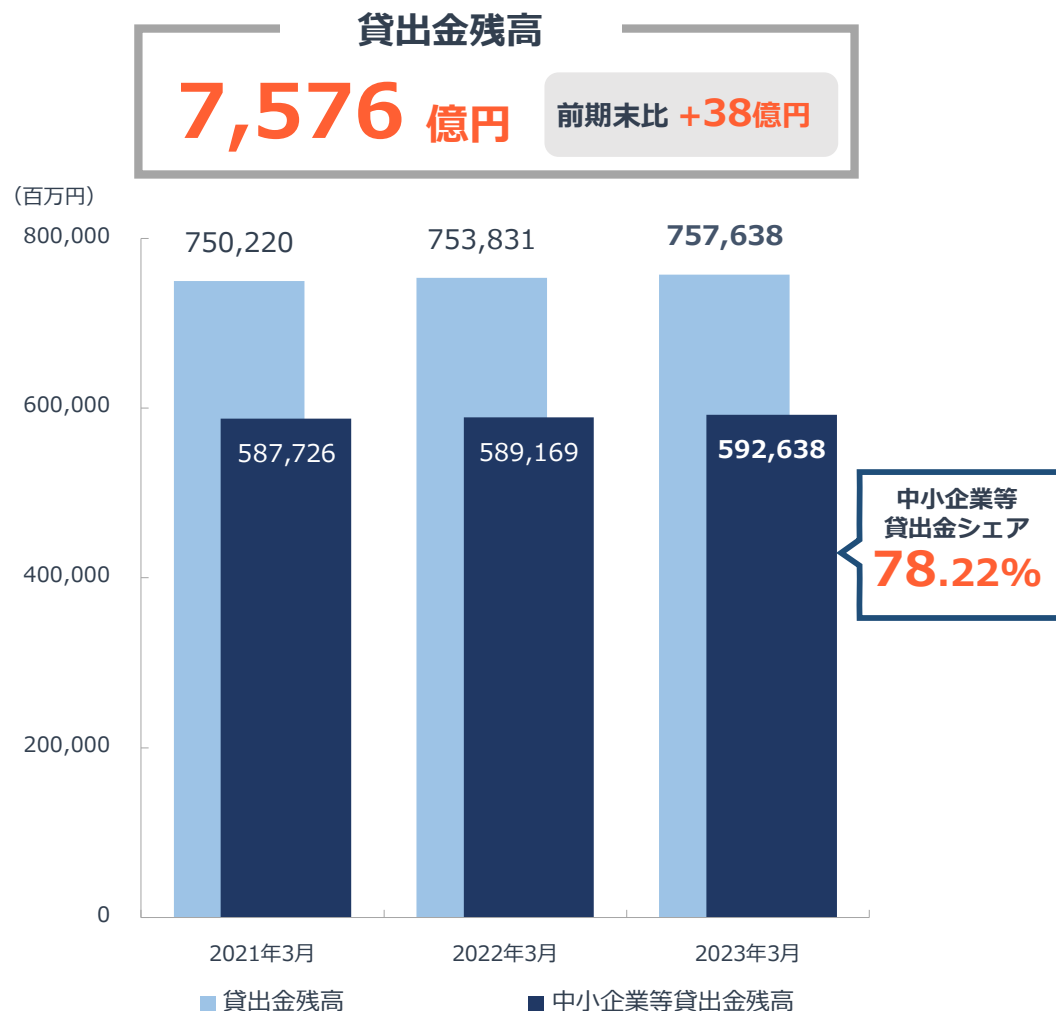
損益の状況

地域に密着した営業活動を展開し、業績の向上と経営体質の改善強化に努めた結果、コア業務純益は24億71百万円、経常利益は22億80百万円、当期純利益は14億84百万円となりました。



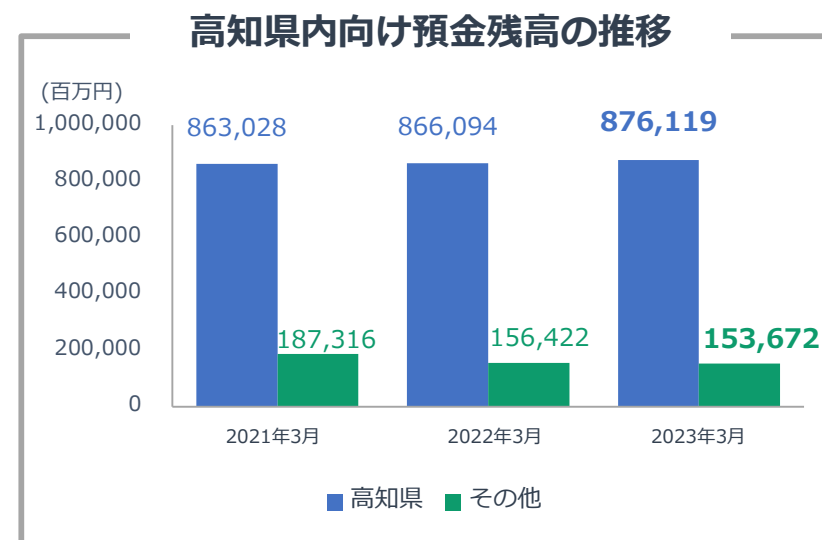
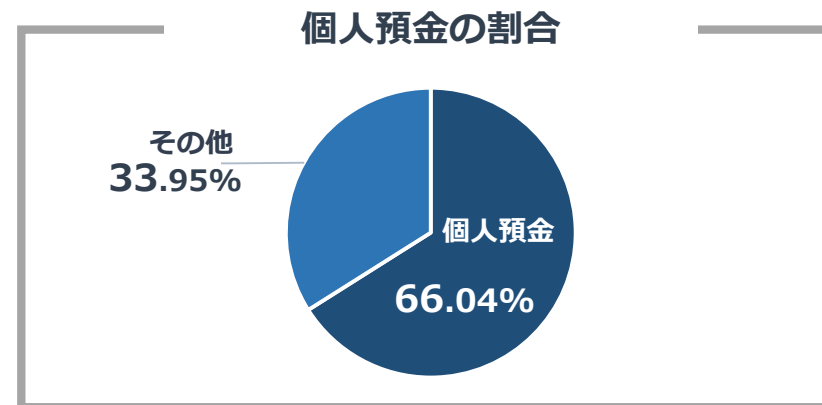
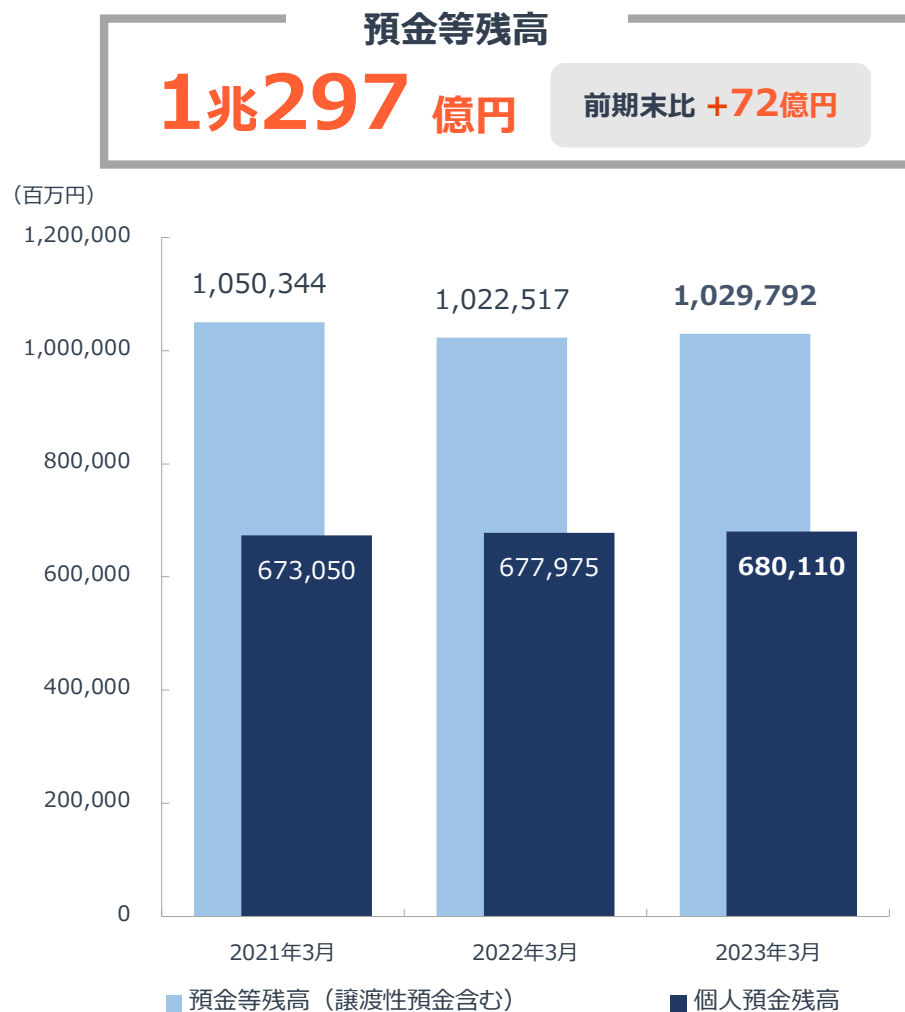
貸出金の推移

長期化するコロナ禍において、金融仲介機能を発揮して地域中小企業の資金繰り支援に真摯に取り組んでまいりました結果、貸出金残高は前期末比38億円増加して7,576億円となりました。



預金等の推移

地域に密着した営業活動を展開した結果、預金等残高は前期末比72億円増加して1兆297億円となりました。

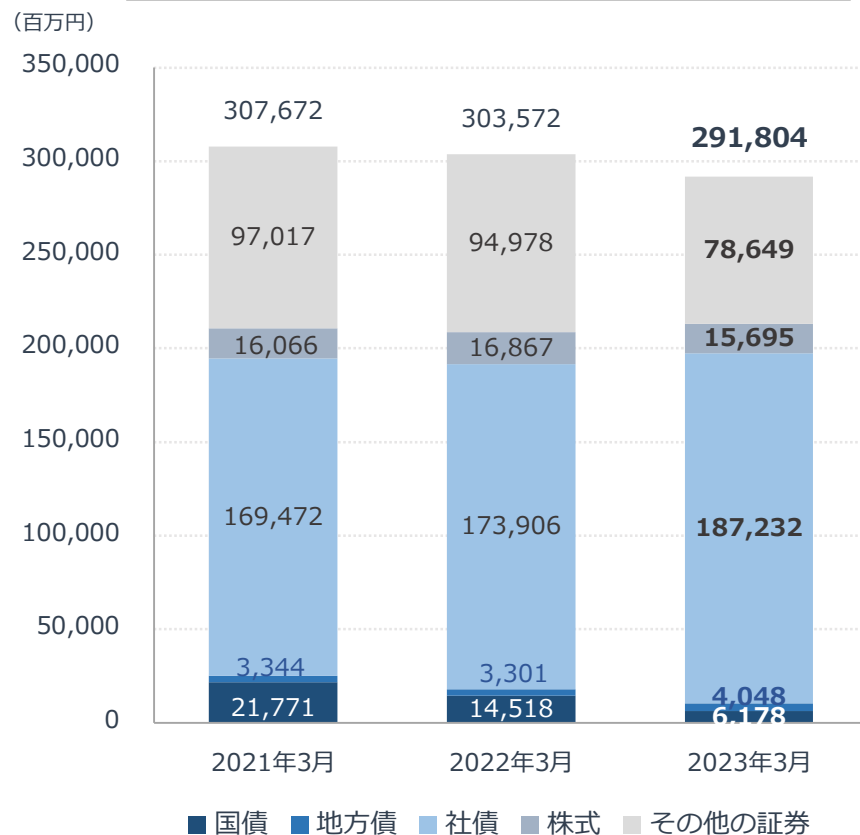


有価証券の推移

有価証券残高は、前期末比117億円（▲3.87%）減少して2,918億4百万円となりました。

有価証券残高

2,918億円 前期末比 ▲117億円

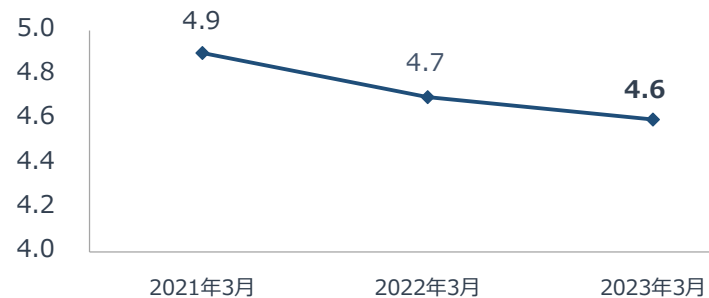


有価証券評価損益

▲14億円 前期比 ▲70億円



円貨建債券のデュレーション



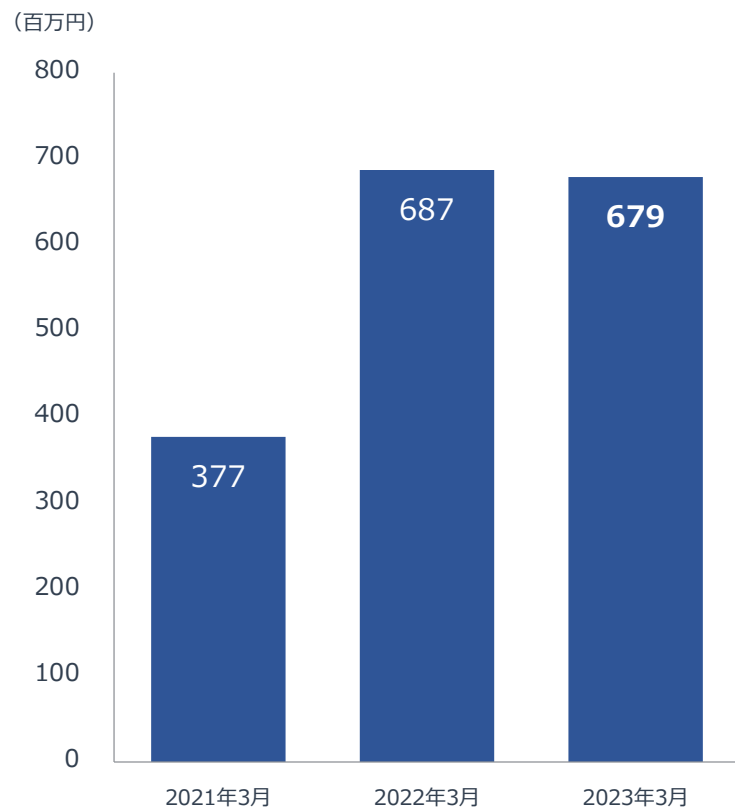
役務取引等利益の推移

役務取引等利益は、事業者向けソリューション提供や、投資信託の残高および生保窓販販売累計額が堅調に推移し、ほぼ前期と同水準の6億79百万円となりました。

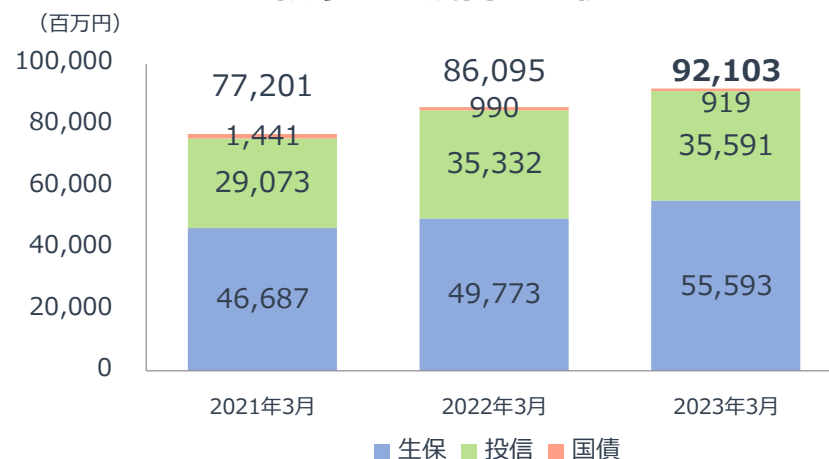
役務取引等利益

6億79百万円

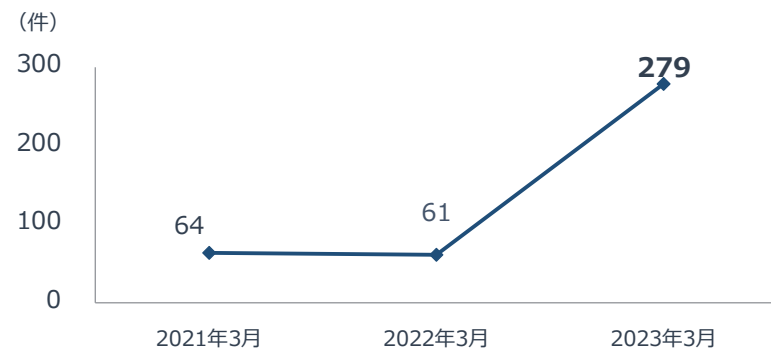
前期末比 ▲8百万円



預り資産残高の推移



ソリューション提供件数の推移

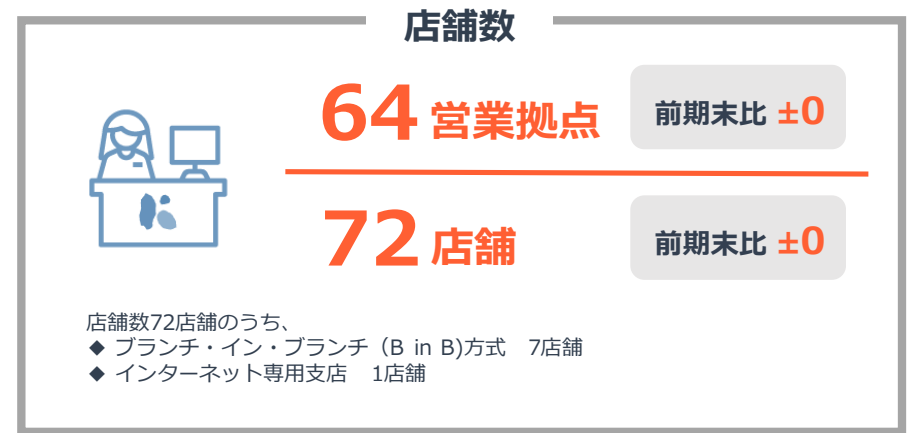




経費・職員数・店舗数

2023年3月期の経費は、前期比31百万円（0.28%）減少して110億15百万円となりました。ブランチ・イン・ブランチ方式による店舗統合後の営業拠点は64店舗となっております。

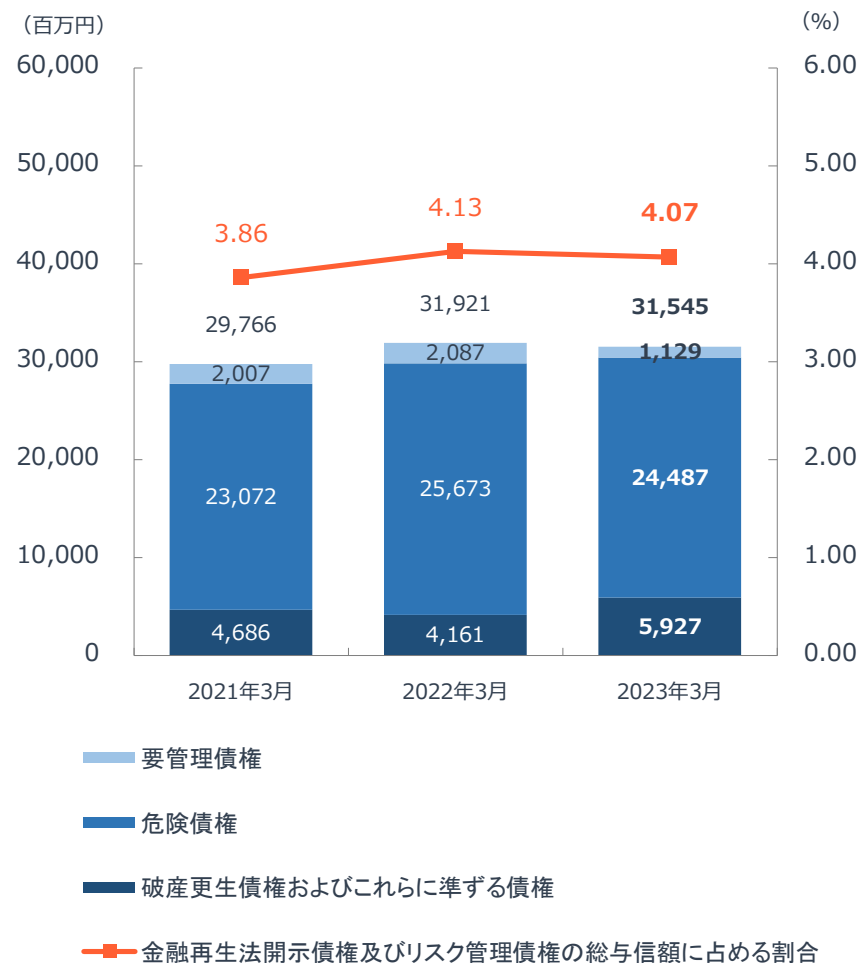
<2023年3月31日 現在>



金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

金融再生法開示債権及びリスク管理債権の合計は、前期末比3億76百万円（1.17%）減少して315億45百万円となり、開示債権比率は、前期末比0.06ポイント低下して4.07%となりました。

金融再生法開示債権及びリスク管理債権の推移

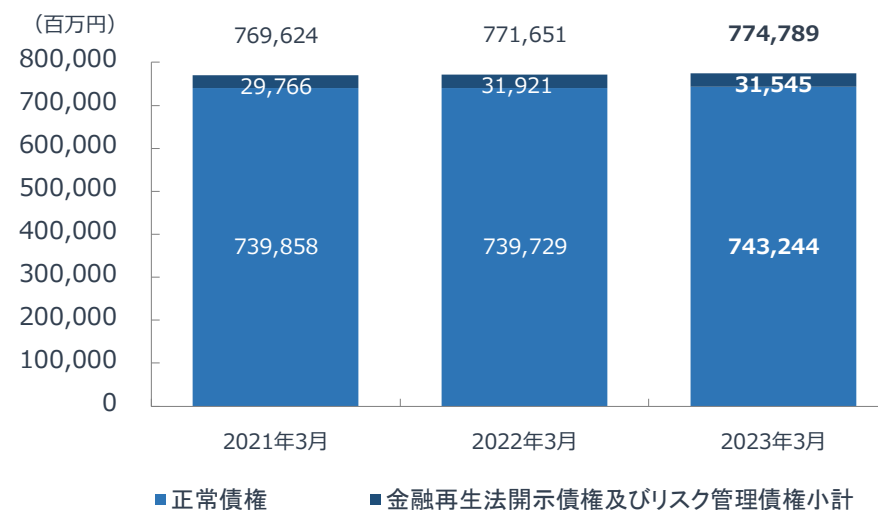


要管理債権の内訳

(百万円)

	2021年3月	2022年3月	2023年3月
三月以上延滞債権額	-	364	56
貸出条件緩和債権額	2,007	1,722	1,073
要管理債権 計	2,007	2,087	1,129

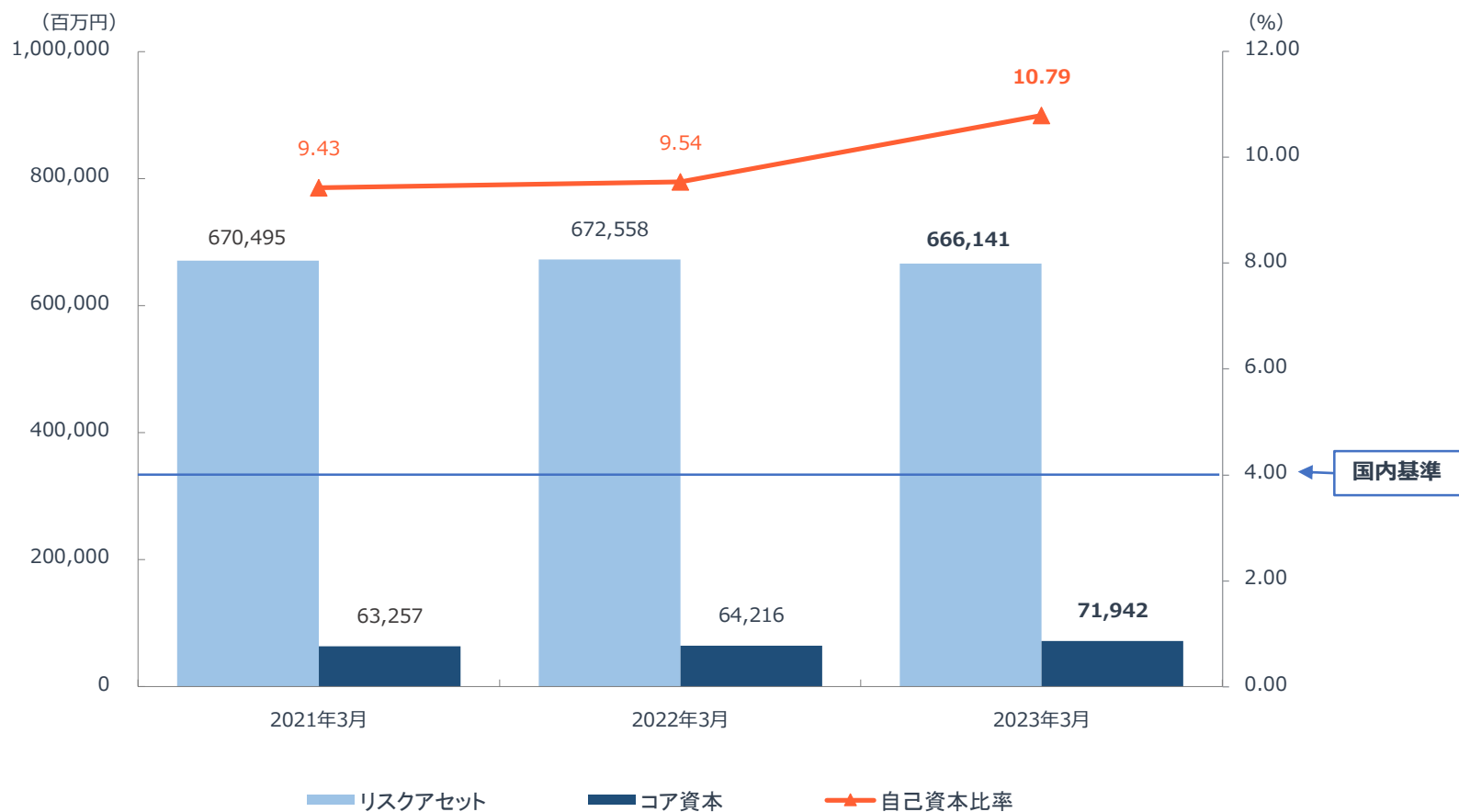
総与信残高の内訳





自己資本比率の推移

自己資本比率は、前期末比1.25ポイント上昇して10.79%となりました。

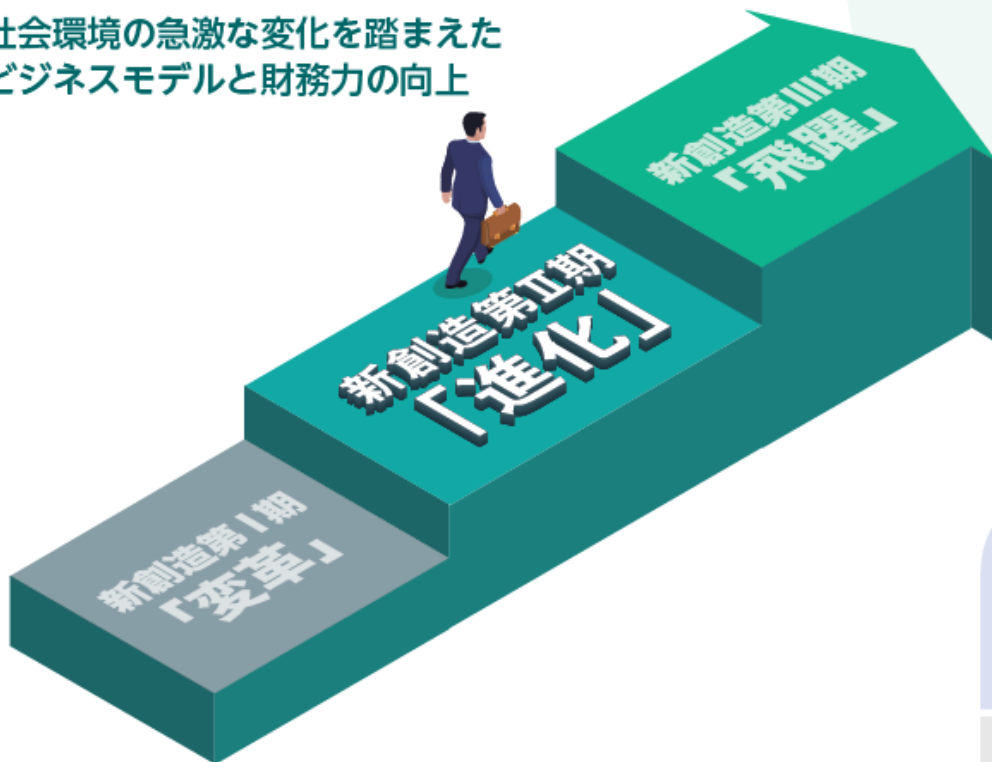




2021-2023年度

中期経営計画「進化」

社会環境の急激な変化を踏まえた
ビジネスモデルと財務力の向上

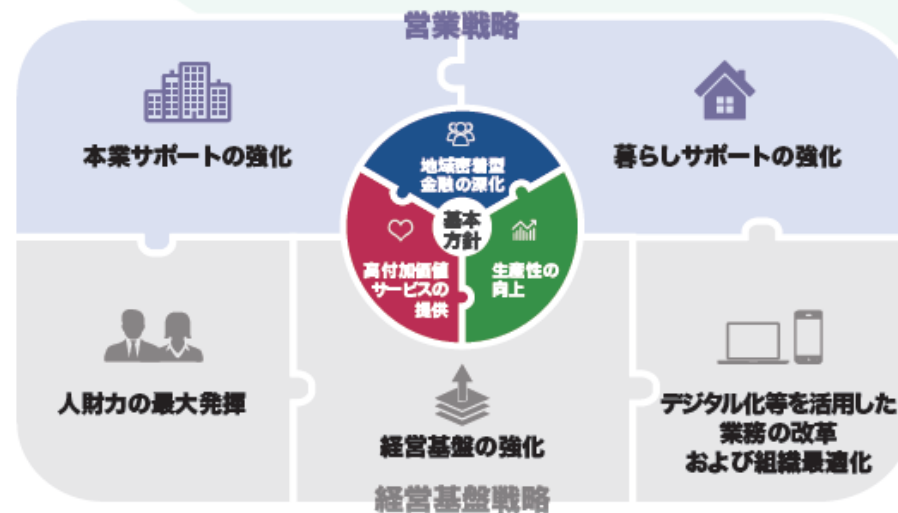


目指す姿

地域の価値向上に貢献する金融インフラ

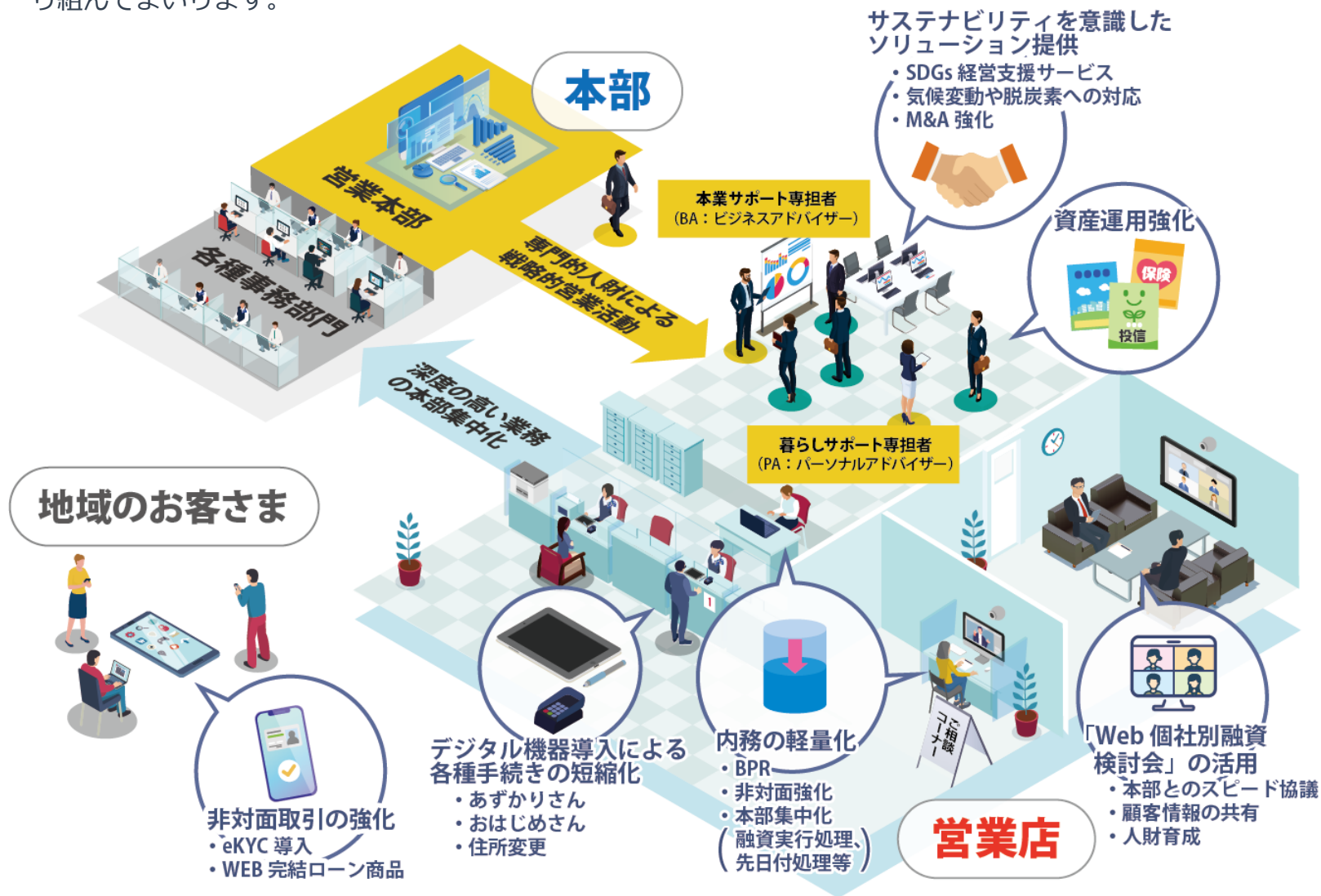
- 地域密着型金融を深化させ、付加価値の高い金融サービスを提供することで、お客さまの価値向上をサポートする。
- 地域全体の価値向上を提案し、その活動を支援する金融インフラとなる。

3つの基本方針と5つの基本戦略



「営業戦略」と「経営基盤戦略」のイメージ

目指す姿「地域の価値向上に貢献する金融インフラ」の実現に向け、基本方針に基づく従来からの施策を「進化」させ、新たに策定した「営業戦略」と、その効果を最大限に引き出していくための「経営基盤戦略」に取り組んでまいります。





中期経営計画の目標と実績（単体ベース）

	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期
	計 画	実 績	計 画	実 績	計 画
コア業務純益	2,137百万円	2,908百万円	2,390百万円	2,471百万円	2,664百万円
業務粗利益経費率	71.04%	67.40%	70.78%	72.24%	70.02%
当期純利益	10億円	15億円	12億円	14億円	13億円
自己資本比率	8.9%程度	9.54%	8.9%程度	10.79%	8.7%程度
中小規模事業者等向け貸出残高	4,570億円	4,614億円	4,575億円	4,627億円	4,580億円
経営改善支援等の取組比率	5.99%	7.95%	6.14%	8.44%	6.40%

※ コア業務純益 = (業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益)

※ 業務粗利益経費率 = ((経費 - 機械化関連費用) ÷ 業務粗利益)





サステナビリティへの取り組み

株式会社高知銀行グループは、「地域の皆さまとともに歩み、地域とともに発展する銀行」を目指して「熱意」「調和」「誠実」を経営理念として掲げており、この経営理念に基づき策定した以下の基本方針に則り地域の持続的な発展に貢献する取り組みを行ってまいります。

||| サステナビリティ基本方針

株式会社高知銀行グループは、経営理念に基づく長期的な視点による「地域のために地域と協働する活動」を通じて、地域社会や地域の産業の持続的な発展に貢献するとともに、当行の企業価値の向上を目指します。

1. お客様や地域の課題解決、産業の活性化に貢献するためコンサルティング機能を発揮します。
2. 環境問題への対応や防災に向けた取組みをサポートし、地域が享受する自然の恵みを守ります。
3. 人権を尊重し、多様なステークホルダーと協働することを通じて社会的な課題の解決に貢献します。





サステナビリティへの取り組み

III 投融資ポリシー

株式会社高知銀行は、サステナビリティ基本方針に基づき、地域の持続可能性を高める自然環境の保全や社会的課題の解決に資する事業等に積極的に投融資を行います。

また、環境や社会にネガティブな影響を及ぼすことが想定される事業等については以下の通り対応します。

環境や社会にネガティブな影響を及ぼすことが想定される事業等

(1) 石炭火力発電事業

新設・設備拡張を資金使途とする投融資は行いません。ただし、災害時の対応策としての事業である場合や国のエネルギー政策に沿った事業である場合等については、慎重な判断を行います。

(2) 森林伐採事業・パーム油農園開発事業

違法な森林伐採や焼却を伴う事業および児童労働など人権侵害が行われている事業に対する投融資は行いません。森林伐採やパーム油農園開発が資金使途に含まれる投融資については、法令遵守状況のほか国際的に認められている認証の取得状況や環境への配慮状況等を考慮のうえ慎重な判断を行います。

(3) 兵器の製造事業

非人道的な兵器の製造に関与する投融資は行いません。

(4) その他

環境や社会に対するリスクまたは負の影響によって地域社会や地域の産業の持続可能性を損なうおそれのある事業に対する投融資は行いません。



サステナビリティへの取り組み

環境問題や社会問題などのサステナビリティを巡る課題を重要な経営課題と認識して取り組んでいくため、2022年12月に「サステナビリティ基本方針」ならびに「投融資ポリシー」を策定し、推進体制の整備を行いました。

経営理念に基づく長期的な視点による「地域のために地域と協働する活動」を通じて、地域社会や地域の産業の持続的な発展に貢献するとともに、当行の企業価値の向上を目指してまいります。

サステナブル分野への取組強化 ～「こうぎん・グリーン・ファンド」を創設～

当行は、地域金融機関として社会課題の解決に向けた事業等のサポートに資するため、これまで取り組んでまいりました「成長分野」10分野にカーボンニュートラル（脱炭素）事業を加えた、全11分野を「サステナブル分野」として発展的に承継させ、円滑な資金供給を一層強化しております。

また、地域の成長分野に取り組むお客さまに対する融資ファンドとして、「こうぎん・ビビッド・ファンド」の取り扱いを推進してまいりましたが、地域事業者の脱炭素化への移行推進やSDGsの達成に向けた取り組みをサポートするため、2023年3月に「こうぎん・グリーン・ファンド」を創設いたしました。本ファンドを活用した投融資を積極的に推進し、地域のサステナビリティ向上に貢献してまいります。

(単位：件、百万円)

「こうぎん・ビビッド・ファンド」分野別実行金額	2023年3月期	
	件数	金額
研究開発	42	5,027
環境・エネルギー事業	56	7,648
医療・介護・健康関連・保育・育児事業	43	3,251
高齢者向け事業	1	100
観光事業	13	843
農林水産業・農商工連携事業	33	998
防災対策事業	24	3,215
食料品加工・製造関連事業	25	1,441
企業・事業再編	5	204
デジタル・クリエイティブ事業	9	3,050
合計	251	25,779

※ 「こうぎん・ビビッド・ファンド」は2023年3月31日をもちまして取り扱いを終了いたしました。



サステナビリティへの取り組み

「脱炭素先行地域」の選定に共同提案

脱炭素化に向けた取り組みをサポートするため、環境省が募集した「脱炭素先行地域（第3回）」に共同提案を行った高知県内2カ所の事業が、2023年4月に選定されました。

対象地域	共同提案の概要
高知県須崎市・日高村	特産農産物施設園芸の脱炭素化・付加価値向上と地域連携型の再エネ拡大・レジリエンス強化の実現
高知県黒潮町	再生可能エネルギーを活用したゼロカーボン防災型まちづくり～カルテを使った住民と創る町全域の脱炭素化計画～

商工中金と業務協力契約を締結

中小企業の皆さまのサステナブル経営への取り組みと資金調達のサポートを強化するため、株式会社商工組合中央金庫と「サステナブルファイナンス業務における連携・協力に関する覚書」を2023年2月に締結いたしました。

相互に連携・協力し、それぞれの機能や特性を活かしながら相乗効果を発揮していくことで、中小企業の持続的な発展に貢献してまいります。





こうぎんSDGs宣言に係る取り組みの状況

株式会社高知銀行《こうぎん》は、SDGsの達成に貢献するため、以下の活動を通じて共通価値を育み、地域の持続可能性を高めていくことを宣言いたします。



Regional
【地域】

地域が享受する自然の恵みを守るとともに、農林水産業をはじめとするさまざまな産業の活性化に努めます。



9 産業と雇用創出の促進




14 海の豊かさを守ろう




15 陸の豊かさを守ろう

これまでの「成長分野」を「サステナブル分野」へと発展的に承継させ、融資取り組みを強化
土佐町とのSDGs推進に関する包括連携協定締結、合同勉強会等の開催
農林水産支援室や経営アドバイザーによる支援活動
ビジネスアドバイザーによる創業や事業承継、本業サポートの強化
「こうぎんSDGs経営支援サービス」による、お取引先のSDGs貢献支援
地域商社の設立による販路拡大やブランディング活動支援
地域の価値向上と活性化に貢献（「高校生が森・里・海を考えるサミット」の開催）




Environment
【環境】


環境に配慮した活動を推進するとともに、環境保全につながる皆さまの取り組みをサポートします。



7 再生可能エネルギーを拡大



12 つくばないで、かき減らす



13 気候変動に具体的な対策を

気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言への賛同表明
「こうぎん・グリーン・ファンド」の創設
「サステナビリティ委員会」を取締役会の下部組織として設置
EV・ハイブリッド車やWeb会議システムの活用による脱炭素化
生態系保全等、環境配慮型事業の促進に向けたビジネスマッチング
環境配慮型商品・サービスの拡充
地域清掃活動（お遍路ウォーキング、はりまや橋周辺の清掃等）
環境再生に向けた四万十川流域の科学的調査に協力



Social
【社会】

コンサルティング機能を強化し、豊かな暮らしの持続やさらなる発展に向け汗を流します。



4 質の高い教育をみんなに



8 豊かになりながら働き続けよう



11 住み続けられるまちづくりを

パーソナルアドバイザーによる暮らしサポートの強化
学生への金融経済セミナー等、金融リテラシーの向上に資する対話の促進
地域交流活性化イベントの実施（南支店、こどもサッカー教室、こども金融科学教室など）
高知県と地域見守り活動に関する協定を締結
非常用食料の寄贈などフードドライブ活動を支援
移動金融車を活用した金融サービス網の維持
「こうぎんSDGs応援私募債」の引受および発行に伴う寄付・寄贈
福祉活動・公益事業等支援につながる商品導入
災害対策用井戸の設置



Governance
【企業統治】

多種多様なステークホルダーと協働することによって、健全な経営を実現します。



5 ジェンダー平等を達成しよう



10 人や国の不平等をなくそう



17 パートナーシップで目標を達成しよう

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を实践（えるばし認定等）
働きがいのある職場づくり（健康経営優良法人・健康経営宣言・プラチナくるみん等）
多様な見識を持つ社外役員の登用および独立性の確保
取締役会の諮問機関として指名報酬委員会を設置
一般財団法人高知地域経済復興財団による地域の振興と発展に資する事業を展開
経営理念に基づき策定したサステナビリティ基本方針や投融资ポリシーの遵守
第三者割当による第2種優先株式の発行
パートナーシップ構築宣言を公表



SDGsの達成に向けた取り組み

こうぎんSDGs経営支援サービス

法人のお客さまのSDGs達成に向けた取り組みをサポートする「こうぎんSDGs経営支援サービス」をご提供しております。

本サービスは、お取引先企業のSDGsへの取組状況を評価して、結果のフィードバックを行うほか、「SDGs宣言書」の策定支援や、ご希望に応じて当行ホームページにてリリースの掲載を行っております。本サービスを通じて、お客さまの「持続可能な開発目標（SDGs）」への取り組みを支援してまいります。



こうぎんSDGs応援私募債

SDGsの達成に向けた社会貢献活動の一環として「こうぎんSDGs応援私募債」を取り扱っております。

この私募債は、当行が、私募債を発行されるお客さまから受け取る手数料の一部を拠出して、地方公共団体、医療機関、介護・福祉施設や地域の学校等に寄附、または物品の寄贈を行うことが特徴で、その対象先は発行企業さまが選択することも可能です。



発行企業：株式会社有恒社様
高知県立高知追手前高等学校に寄付金を贈呈



発行企業：サンガリア商事株式会社様
特定非営利活動法人GIFTに寄付金を贈呈



地域の活性化に向けた取り組み

当行は、高知県と「業務連携・協力に関する包括協定」を2012年1月に締結し、様々な連携を行っており、「高知県産業振興計画」における地域アクションプランにも積極的に関与しております。

地域企業の皆さまの事業に対する理解をさらに深めて課題を共有し、様々なソリューションの提供に努めてまいります。

株式会社地域商社こうちを設立



地域商社事業を営む他業銀行業高度化等会社（※）「株式会社地域商社こうち」を、当行100%出資により2022年12月に設立いたしました。

同社は、地域の人・産業・交流に着目し、生産から流通・販売に関係する事業者の皆さまとの協働に努める地域商社事業を通じて、地域とともにサステナブルな社会の実現を目指しております。また、地域商社事業を通じて、これまでの一般的な金融業の枠組みを超えた広範なサービスやソリューションを提供してまいります。

（※銀行法第16条の2第1項第15号に規定された銀行の子会社等）



変わらないを あたらしく

株式会社 地域商社こうち





地域の活性化に向けた取り組み

各種商談会への出展支援



地産外商支援への取り組みの一環として、各種商談会の共催や出展支援を通じて、お取引先の新たな販路開拓等のサポートに取り組んでおります。

商談会の名称	出展支援状況等	開催時期
「食の魅力」発見商談会2022	第二地方銀行協会加盟行 リッキービジネスソリューション株式会社	2022年6月
第2回高知まるごと商談会	株式会社商工組合中央金庫 幡多信用金庫	2022年7月
「高知の魅力発信プロジェクト2022」 高知県内商談会	-	2022年9月



「食の魅力」発見商談会



高知まるごと商談会



高知の魅力発信プロジェクト



地域の活性化に向けた取り組み

「高知の魅力発信プロジェクト」を主催



地域事業者の皆さまを対象とした「高知の魅力発信プロジェクト」事業を企画して、販路開拓支援を行っております。

同プロジェクトは、販路開拓の専門家によるマーケティングセミナーの開催や個別商品のブラッシュアップをサポートするとともに、商談会や首都圏でのテスト販売会などを通して市場のニーズをつかみ、販路開拓につなげていくことを目的としており、2021年度に引き続き開催しております。

参加事業者さまの強みを活かした商品開発やパッケージデザイン、提案資料の作成、営業力の向上支援等に関するサポートを通じて、企業価値の向上につながる本業支援に取り組んでおります。

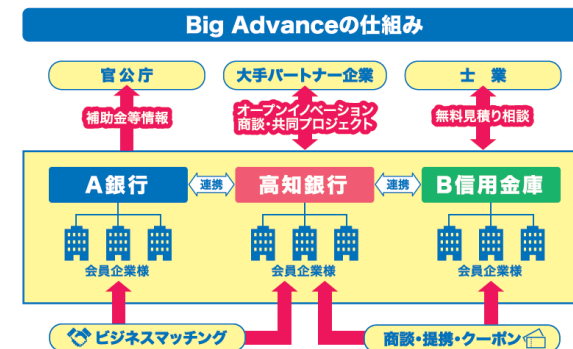


「Kochi Big Advance」



ビジネスマッチングや福利厚生、士業相談など、多彩なサービスを通じて事業者の皆さまが抱える様々な経営課題の解決をサポートする「Kochi Big Advance」を取り扱っております。

本サービスは、株式会社ココペリが開発・運営するBig Advanceプラットフォームと提携し、会員制のWebサイトにより、全国の金融機関と連携して、地域事業者の皆さまを支援するサービスを提供しております。





地域の活性化に向けた取り組み

「こうぎん地域ブランド応援融資」

地域の商標や地域産業資源を活用した事業ならびに「高知県産業振興計画」の地域アクションプラン認定事業等を対象とした融資商品「こうぎん地域ブランド応援融資」や、同商品と株式会社日本政策金融公庫の制度融資をパッケージ化した「こうぎん地域活性化応援連携融資」を取り扱っております。

これら商品の推進を通じて、地域産業資源を活用する事業者の皆さまをサポートしてまいります。



「こうぎん農林水産応援投融資」

地域の一次産業の持続的な成長と中長期的な価値の向上に資するため、「こうぎん農林水産応援投融資」や、同商品と株式会社日本政策金融公庫の制度融資をパッケージ化した「こうぎん農林水産応援連携融資」を取り扱っております。

当行は、お取引先の事業性評価を重視した融資やコンサルティング機能を発揮し、一次産業の活性化や育成に取り組んでまいります。



「農林水産支援室」を設置

一次産業の特性に応じたサポートを一層充実させるため、「地域連携ビジネスサポート部」に「農林水産支援室」を設置しております。商談会への出展支援を通じた販路拡大や六次産業化に向けた加工技術の紹介など、新たなビジネスマッチングの手法を取り入れつつ、コンサルティング機能の高度化と多様化に取り組んでおります。





地域の活性化に向けた取り組み

こうぎん地域協働ファンドを活用した支援



当行と当行の連結子会社であるオーシャンリース株式会社は、「こうぎん地域協働投資事業有限責任組合（通称：こうぎん地域協働ファンド）」を共同で運営し、創業や新事業展開、ベンチャー企業の支援等、地域経済の活性化や産業振興に資する事業者の育成に向けた支援に取り組んでおります。

2021年4月には、事業者の皆さまの成長支援に、より一層関与してまいりたいと考え、「こうぎん地域協働ファンド2号（ファンド総額3億円）」を設立しております。

本ファンドの活用等を通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

高知県発ベンチャーファンド



当行は、国立大学法人高知大学および株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）ならびに高知大学の関連法人である一般社団法人日本アクアスペースとの協力により、「高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合」を2022年1月に設立し、高知大学が保有する研究シーズを活用した企業や、創業に対する経営支援に取り組み、高知県の新産業創出と地域経済の活性化に貢献してまいります。





地域の活性化に向けた取り組み

「ビジネスサポートこうち」との連携



当行が設立段階から深く関わり2018年3月に高知県内土業専門家等で設立された一般社団法人ビジネスサポートこうちと「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、セミナーや相談会等の様々な連携活動を行っております。同法人と連携・協力して地域事業者の皆さまの課題解決に向けサポートしてまいります。

人材紹介事業



事業性評価を通じてお取引先企業の人材ニーズを見極め、経営課題の解決をサポートすることを目的に2021年4月から人材紹介業務の取り扱いを開始しております。

当行の人材紹介事業は、民間の職業紹介事業者をはじめとして、産業雇用安定センターや高知県プロフェッショナル人材戦略拠点などの公的な職業紹介機関との連携や、当行独自のOB人材紹介業務を通じて、「経営幹部」「管理職」など企業活動の中心を担う中核人材を主体に人材紹介を行っております。紹介する人材の働き方については、常勤雇用から副業・兼業のような非常勤まで、企業のニーズに沿った人材紹介ができる体制を構築しております。

事業承継支援への取り組み



当行では、「事業承継相談サポートシート」を活用して、営業店と本部の連携活動の効率化を図っております。また、一般社団法人ビジネスサポートこうちや、みずほ証券株式会社、株式会社日本M&Aセンターなどの事業者と事業承継やM&Aに関するビジネスマッチング契約を締結しており、専門的で高度なスキルが要求される事案において外部機関と連携を図ることにより、事業承継に係る支援体制の強化に取り組んでおります。



地域社会への貢献に向けた取り組み

中小企業や個人のお客さまに向けたセミナーを開催



中小企業の皆さまや個人のお客さまの様々なニーズにお応えしていくため、外部機関との連携による各種セミナーや相談会を開催しております。



改正電子帳簿保存法セミナー



雇用労働分野関係助成セミナー



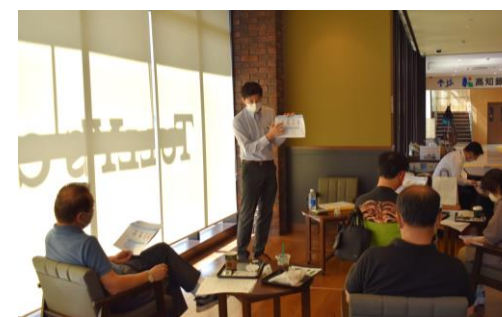
会社のバトンタッチセミナー



住宅ローン控除の確定申告セミナー



こうぎんサマーセミナー



こうぎんマナーセミナー



地域社会への貢献に向けた取り組み

高知県内高等教育機関等との連携



高知県内の高等教育機関4校（高知大学、高知工業高等専門学校、高知県立大学、高知工科大学）と「産学連携協力協定」を締結しており、各機関の得意分野を活かした人財の育成、技術相談などを通じて、地域の発展に貢献できるよう様々な取り組みを実践しております。

さらに、産学官連携強化のため、2015年4月に開設された「高知県産学官民連携センター（通称：ココプラ）」等との連携をより一層強化し、次代の地域産業を担う人財の育成、各機関の研究成果等の情報交換や支援などに取り組んでおります。

《シーズ発表会》・・・産学連携による地域貢献活動



高知工業高等専門学校が保有する研究技術（シーズ）を県内事業者を紹介し、共同研究や事業化への発展につなげていくことを目的とした「シーズ発表会」を、継続的に開催しております。

商品化に向け企業との共同開発が進展している案件もあるなど、情報交換や技術相談の場として高い評価をいただいております。





地域社会への貢献に向けた取り組み

こどもたちを対象としたイベントや金融教育活動、文化・芸術を支援する取り組みを実施



地域のこどもたちを対象に、高知大学との共催による「こどもサッカー教室」や、金融教育活動の一環として、各種イベントやお仕事体験、金融教室等を開催しております。



こどもサッカー教室



金融教室：高知県立安芸桜ヶ丘高等学校



高校生を対象とした「ヨシダ ナギ 作品講評&トークショー」

「よさこい祭り」に参加



地域振興・社会貢献の一環として、地元高知のビッグイベント「よさこい祭り」に例年参加しております。





地域社会への貢献に向けた取り組み

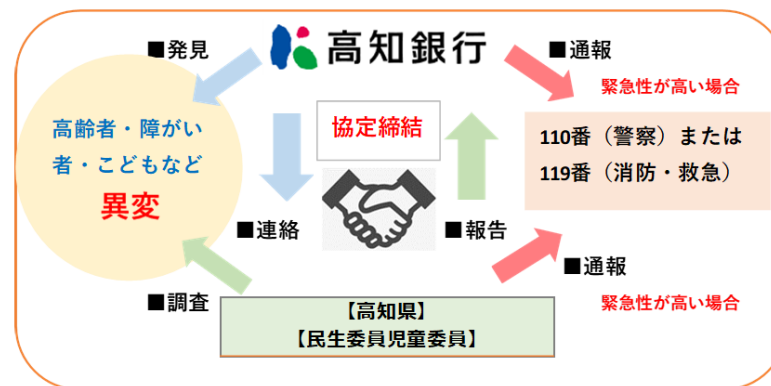
高知県との地域見守り活動



当行は、高知県および高知県民生委員児童委員協議会連合会と「高知県における地域の見守り活動に関する協定」を2021年11月に締結いたしました。

この協定は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために、支援が必要と思われる世帯や子どもの安全・安心のための見守り活動の推進を目指しております。

当行はこれからも、日常の営業活動において、高齢者や子どもたち等の支援が必要と思われる方の見守り活動に取り組んでまいります。



お遍路ウォーキング



行員の社会貢献活動への啓発と「おもてなし文化」の習得を目的とした「こうぎんお遍路ウォーキング」を継続的に開催しております。2022年11月には、当行本店から高知市郊外の「善楽寺」までの往路約6キロを、清掃活動を行いながらウォーキングを実施いたしました。「善楽寺」ではお遍路さんに飲み物やお菓子を提供する「お接待」を体験し、約50名の参拝客の方をおもてなしいたしました。



「働きがいのある職場」づくりへの取り組み

当行は、高知県内企業で初めて「プラチナくるみん」や「えるぼし」などの認定を受けております。これからも、職員がその能力を最大限に発揮して、いきいきと働ける環境づくりに努めてまいります。

健康経営を推進

当行は、職員およびその家族の健康が、地域社会の発展と当行の成長に欠かせないことから「健康経営宣言」を制定し、持続的な成長の実現と良質な金融サービスの提供を通じて、健康で活気に溢れた地域づくりに貢献してまいります。

健康経営優良法人

当行は、経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、2023年3月に「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」に認定されました。同認定は5期連続となります。



スポーツエールカンパニー

当行は、スポーツ庁が実施する従業員の健康増進のためにスポーツの実施や健康管理に向け積極的な取り組みを行っている企業の認定制度である「スポーツエールカンパニー2023」の認定を2023年2月に受けました。同認定は4期連続となります。



高知県内企業で初めて「プラチナくるみん」の認定を取得



当行は、2007年に、高知労働局より「次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主」の認定を受け、高知県内企業として初の「くるみん認定」を受けて以来4期連続して同認定を受け、2017年にはより高い水準の取り組みを行った企業として「プラチナくるみん」の認定を受けております。

高知県内企業で初めて「えるぼし」の認定を取得



当行は、2017年に高知労働局より「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく認定を受け、認定マーク「えるぼし」を取得いたしました。なお、同認定5項目のすべてを満たしていたことから、「えるぼし」の最高位での認定となっております。

また、女性活躍推進に優れた企業として、2021年に3期連続して「なでしこ銘柄」に選定されました。

本資料には、業績に関する記述が含まれておりますが、こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化等により予想数値と異なる可能性があることにご留意くださいますようお願いいたします。



本資料に関するお問い合わせは、以下までお願いします。

経営統括部 広報担当 TEL (088) 871-7115

<https://www.kochi-bank.co.jp/>

The Bank of Kochi, Ltd. All Rights Reserved.